2006 年 7 月 18 日

各　　位

会　社　名　**アステラス製薬株式会社**
代　表　者　代表取締役社長　野木森 雅郁
コード番号　４５０３
（URL　　http://www.astellas.com/jp）
東証・大証（各第一部）
決　算　期　3月
問合わせ先　広報部長　　田中　昭弘
Tel：（０３）３２４４－３２０１

米国テラバンス社の医療用医薬品　抗生物質「テラバンシン」の日本での導入のお知らせ

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：野木森　雅郁、以下「アステラス製薬」）は、本日、米国の医薬品会社テラバンス社（本社:カリフォルニア州サウス・サンフランシスコ、CEO: Mr. Rick E Winningham）が創製し開発中の脂質化グリコペプチド系抗生物質「テラバンシン（一般名）」を日本でも導入することになりましたので、お知らせします。

テラバンシンについては、アステラス製薬は 2005 年 11 月に日本を除く全世界で独占的に開発、製造及び販売するライセンス契約を締結しておりますが、今回日本も対象地域に入れることで、テラバンシンについて全世界での独占的開発、製造及び販売権を取得したことになります。このたびの対象地域追加に伴う対価として、アステラス製薬は総額 15 百万ドルの一時金を支払う（内契約時に 10 百万ドル支払い）とともに、製品の販売に応じてテラバンス社にロイヤルティーを支払うことになります。なお、本剤のフェーズ 1 試験は 2006 年内開始に向けて現在準備中です。

テラバンシンは、細菌の細胞壁合成を阻害するとともに細胞膜透過性の増大作用をあわせ持っており、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）を含むグラム陽性菌による感染症治療における新しい選択肢として期待されています。テラバンシンは現在欧米において、グラム陽性菌に起因する複雑性皮膚・軟部組織感染症並びに院内肺炎の両疾患を対象にフェーズ 3 試験を実施中です。患者登録は複雑性皮膚・軟部組織感染症については 2006 年前半に患者組み入れを終了しております。

アステラス製薬は、感染症領域を重点領域と位置づけており、キャンディン系注射用抗真菌剤「マイカミン/ファンガード」などをグローバルに開発、販売しております。このたび海外に加え日本でもテラバンシンが新たに加わることで、本領域で築きあげている事業基盤を更に拡大できるものと期待しております。

また、アステラス製薬は、テラバンス社が同じく感染症領域で創製した新規抗生物質「TD-1792」について 2005 年 11 月に日本を除く全世界での開発・販売に関するオプション権も獲得しておりますが、今回、本剤についても日本でのオプション権を取得いたしました。「TD-1792」は、グリコペプチド系とベータラクタム系双方の抗菌活性を一つの分子にあわせ持つユニークな化合物であり、現在海外においてフェーズ 1 試験実施中です。

テラバンス社は、自社で創製した化合物の開発・販売を行っているバイオメディカル医薬品会社です。同社は、呼吸器系疾患、細菌感染症や消化器系疾患など多くの領域で低分子化合物の創製、開発並びに商業化を行っています。

以　上